

## 組合の動き

- 5・23 学院・短期講座開講「改正年金法」  
講師 高山明司先生  
参加 76名
- 5・25 学院・実務講座開講「法人税の基礎知識と計算の実務」・全10回（3回目）  
講師 日向明泰先生  
参加 37名
- 5・26 学院・簿記実務コース開講・全7回（3回目）  
講師 清水俊行先生  
参加 34名
- 5・27 園部支部定期総会出席
- 5・28 保険小委員会開催（第34期事業計画並びに予算編成について）
- 5・30 法規・諸規則委員会開催（個人情報管理・保護規程（案）等について）【書面審議】
- 5・31 地区連絡小委員会開催（平成17年度の計画について）
- 6・1 学院・実務講座開講「法人税の基礎知識と計算の実務」・全10回（4回目）  
講師 日向明泰先生  
参加 37名
- 6・1 事業小委員会開催（第34期予算について）
- 6・2 学院・簿記実務コース開講・全7回（4回目）  
講師 清水俊行先生  
参加 34名
- 6・2 左京支部定期総会出席
- 6・2 宇治支部定期総会出席
- 6・3 上京支部定期総会出席
- 6・3 右京支部定期総会出席
- 6・3 東山支部定期総会出席
- 6・6 中京支部定期総会出席
- 6・6 伏見支部定期総会出席
- 6・7 事業委員会開催（第34期予算について）
- 6・8 学院・実務講座開講「法人税の基礎知識と計算の実務」・全10回（5回目）  
講師 日向明泰先生  
参加 37名
- 6・9 学院・簿記実務コース開講・全7回（5回目）  
講師 清水俊行先生  
参加 34名
- 6・9 財務委員会開催（第33期決算並びに第34期予算について）
- 6・10 保険委員会開催（第33期決算並びに第34期予算について）
- 6・13 推薦会議開催（京都税理士協同組合の役員候補者（案）推薦について）
- 6・13 予算編成準備会開催（第33期決算並びに第34期予算について）
- 6・15 学院・実務講座開講「法人税の基礎知識と計算の実務」・全10回（6回目）  
講師 日向明泰先生  
参加 37名
- 6・15 京都府中小企業団体中央会平成17年度通常総会並びに中央会創立50周年記念大会に出席
- 6・16 学院・簿記実務コース開講・全7回（6回目）  
講師 清水俊行先生  
参加 34名
- 6・17 法規・諸規則委員会開催（保有個人データ等について）
- 6・20 税務便覧制作委員会開催（平成17年分税務便覧の作成について）
- 6・20 理事会開催
- 6・20 一泊旅行写真コンテスト審査会開催（一泊旅行写真コンテストの審査）
- 6・21 近畿税理士会第41回定期総会懇親会に出席
- 6・22 学院・実務講座開講「法人税の基礎知識と計算の実務」・全10回（7回目）  
講師 日向明泰先生  
参加 37名
- 6・22 財務委員会開催（第33回決算最終の打合せ）
- 6・23 学院・簿記実務コース開講・全7回（7回目）  
講師 清水俊行先生  
参加 34名
- 6・23 東海税理士協同組合通常総代会に出席
- 6・24 推薦会議開催（京都税理士協同組合の役員候補者（案）推薦について）【書面審議】
- 6・28 総会議案審理会開催
- 6・28 事業委員会開催（提携企業「ムラカミビジネス(株)契約書変更の件」【書面審議】
- 6・29 学院・実務講座開講「法人税の基礎知識と計算の実務」・全10回（8回目）  
講師 日向明泰先生  
参加 37名
- 6・29 名古屋税理士協同組合（名税協共済会）と大同生命保険株式会社提携50周年記念式典に出席
- 7・4 学院・短期講座開講「平成17年度税制改正実務上のポイント」  
講師 田中明子先生  
参加 113名
- 7・4 予備監査実施
- 7・4 全税共ミニ業務推進協議会開催
- 7・4 全税共参加生保会社京都地区業務推進協議会開催
- 7・4 保険委員会開催（全税共表彰基準について）
- 7・5 学院・短期講座開講「平成17年度税制改正実務上のポイント」（福知山）  
講師 田中明子先生  
参加 62名
- 7・5 推薦会議開催（京都税理士協同組合の役員候補者（案）推薦の件）【書面審議】
- 7・6 学院・実務講座開講「法人税の基礎知識と計算の実務」・全10回（9回目）  
講師 日向明泰先生  
参加 37名
- 7・8 正副理事長会開催
- 7・8 常務理事会開催
- 7・8 理事会開催
- 7・11 期末監査実施
- 7・11 正副理事長会開催
- 7・12 税務便覧制作委員会開催（平成17年分税務便覧編集作業）

- 7・12 株式会社日税ビジネスサービス第31回定時株主総会出席
- 7・12 推薦会議開催（京都税理士協同組合の執行部推薦の役員候補者（案）の件）【書面審議】
- 7・13 学院・実務講座開講「法人税の基礎知識と計算の実務」・全10回（10回目）  
講師 日向明泰先生  
参加 37名
- 7・13 相談役会開催
- 7・14 理事会開催【書面審議】
- 7・20 税務便覧制作委員会開催（平成17年分税務便覧編集作業）
- 7・20 大同生命税理士役員懇談会出席  
於 ザ・リッツ・カールトン大阪
- 7・25 税務便覧制作委員会開催（平成17年分税務便覧編集作業）
- 7・26 中京納税協会理事・評議委員会開催出席
- 7・29 正副理事長会開催
- 7・29 第33回通常総会・講演会・懇親会開催  
於 京都ホテルオークラ
- 8・1 税務便覧制作委員会開催（平成17年分税務便覧編集作業）
- 8・8 理事会開催（同時に常務理事会も開催）
- 8・10 財務委員会開催
- 8・19 正副理事長会開催
- 8・19 常務理事会開催
- 8・22 税務便覧制作委員会開催（平成17年分税務便覧校正作業）
- 8・25 保険委員会開催（大同生命代理店並びに全税共キャンペーンについて）
- 8・26 大阪・奈良税理士協同組合第17回通常総代会に出席
- 8・26 神戸税理士協同組合第15回通常総代会懇親会に出席
- 8・30 近畿税理士協同組合連合会理事会に出席
- 8・30 全国税理士共栄会近畿地区会に出席
- 9・2 事業委員会開催（今後の方針について）
- 9・5 編集委員会開催（第110号の編集割付）
- 9・5 法規・諸規則委員会開催（今後の方針について）
- 9・5 税務便覧制作委員会開催（平成17年分税務便覧校正作業）
- 9・5 情報化推進委員会開催（京税協のWebサイトの今後

- の運用について)
- 9・5 総務合同委員会開催
- 9・6 東京海上日動火災との懇談会開催
- 9・7 学院・短期講座開講  
第1部「税理士事務所の個人情報保護対策」  
講師 宇仁美咲先生  
参加 76名  
第2部「プライバシーマークの概要と取得方法について」  
講師 米田 明先生  
参加 76名
- 9・12 学院運営委員会開催（今後の学院運営について）
- 9・12 日本生命会長・社長就任パーティーに出席
- 9・13 学院・実務講座開講「消費税の仕組みと実務」・全5回（1回目）  
講師 岡本博之先生  
参加 84名
- 9・13 地区連絡委員会開催（今後の方針について）
- 9・14 編集委員会開催（第110号のゲラ校正）
- 9・15 朝日生命との懇談会（全税共第20回記念キャンペーンに向けて）
- 9・15 京都税理士協同組合厚生会についての検討会開催（今後の厚生会について）
- 9・16 編集委員会開催（第110号のゲラ再校正）



京税協・支部連共催 全税共協賛  
＝チャリティーゴルフコンペ開催＝

## 全税共VIP君・ランちゃん チャリティー ゴルフコンペ

平成17年11月8日(火)  
場所／城陽カントリー倶楽部

奮ってご参加ください!! お待ちしています☆

法人・個人事業主のお客さまに

## 京銀 ビジネスカードローンR

**ご融資極度額** >> 500万円・300万円  
**ご融資期間** >> 最長2年以内（所定の手続により更新可）

- ◆担保・保証人は不要！  
（法人のお客さまの場合のみ代表者を保証人とさせていただきます）
- ◆インターネットE Bの活用で、お借入れ・ご返済の手續が可能！もちろん、専用カードでATMのご利用も可能！
- ◆急な資金需要があっても安心！  
※お申込みに際して所定の審査をさせていただきます。場合によってはお申出に添えない場合がございます。

詳しくは下記のフリーダイヤルまでお気軽におたずねください。

飾らない銀行 **京都銀行** http://www.kyotobank.co.jp/  
 京銀ビジネスデスク **0120-075-803**  
受付時間：9:00～17:00(月～金) ※ただし銀行の休業日は除きます。

## 理事会報告

### ◆第1回理事会

平成17年度第1回理事会を6月20日午後2時30分より開催致しました。

当日の出席状況は次のとおりでした。

理事39名 監事3名 相談役5名

#### 【決議事項】

#### 第1号議案 第34期予算案承認の件

第34期の事業計画及び収支予算が各部門担当の常務理事より提出され、審議の結果原案どおり承認され、7月29日開催の通常総会に提出することとなりました。

### ◆第2回理事会

平成17年度第2回理事会を7月8日午後3時より開催致しました。

当日の出席状況は次のとおりでした。

理事41名 監事3名 相談役5名

#### 【決議事項】

#### 第1号議案 組合加入承認の件

次の個人加入16名、賛助会員として組員から移行の先生4名・新規入会1名が組合加入並びに賛助会員加入を承認されました。なお、組員数は個人組員1,308名、その出資金額12,769万円、法人組員26社、その出資金額260万円となりました。また、賛助会員は83名となりました。

(申込順・敬称略)

#### （個人組員）

・立川 利治 ・久乗 哲 ・杉本 幸穂 ・内山 正元  
 ・吉田 一夫 ・古瀬英美子 ・渡部 高之 ・木田 稔  
 ・小林亜紀子 ・室元 剛 ・都築 巖 ・平井 宏俊  
 ・中谷 吉治 ・竹内 政明 ・西野 信一 ・江上 明

#### （組員から移行の賛助会員）

・岸田絵美子 ・俣野 卓造 ・廣瀬 伸彦 ・佐々木 都

#### （新規入会賛助会員）

・三宅 直樹

#### 第2号議案 第33回通常総会議案審議の件

事前に送付している「第33回通常総会議案」(案)に基づき説明があり、また、役員任期満了につき改選の件については、推薦会議によって選出されましたが、候補については再度正副理事長会を開催し、早急に書面審議をとって通常総会に提出したい旨報告があり、出席者全員の賛成により決定しました。

#### 第3号議案 組員「趣味の会」

福利厚生事業「趣味の会」助成金については、新たに発足した「ボウリング同好会」を含む5団体から活動状況等の報告があり、議場に諮ったところ全員異議なく承認されました。

以上、第1号議案から第3号議案全議案が承認可決されました。

#### 【審議並びに報告事項】

#### I. 第33回通常総会等開催準備の件

① 講演会講師について……今年は、真言宗大覚寺派宗務総長である坂口博翁先生から「現代社会と宗教」と題して講演をいただく旨報告がありました。

#### II. 各部門報告

① 全税共文化財団助成金について……今年は「平成女銚清音会」に授与される旨報告がありました。

② 京都税経学院の各講座開催状況について……今後の講座について、まだ人数が少ない講座があるため是非ご参加いただきたい旨要望がありました。

③ 全税共関連について……先日7月4日(月)に全税共業推会議を開催した旨報告がありました。また、全税共チャリティーゴルフコンペを11月8日(火)、場所は城陽カントリー倶楽部にて開催予定しており、多数の参加をお願いしたいとの報告があり、更に、第20回記念全国統一キャンペーン表彰式は平成18年1月18日(水)に決定した旨報告がありました。

④ 一泊旅行写真コンテストについて……表彰を7月29日(金)の総会懇親会場で行う旨報告がありました。

### ◆第3回理事会

平成17年度第3回理事会を8月8日午後3時30分より開催致しました。

当日の出席状況は次のとおりでした。

理事53名 監事5名

#### 【決議事項】

#### 第1号議案 理事長・副理事長・専務理事・常務理事互選の件

理事長の選任については、各支所長等の中から選任された7名の選考委員が別室にて審議を行った結果、廣瀬伸彦理事が推薦され、全員一致で承認されました。

被指名者は就任を承諾しました。

続いて選考委員は副理事長(5名)、専務理事(2名)、常務理事(12名)の推薦を行い、全員一致で承認、被指名者はそれぞれ就任を承諾しました。(別掲)

#### 第2号議案 副理事長・専務理事・常務理事の役員職務分掌決定の件

役員職務分掌規程第4条及び第7条に基づき別室にて常務理事会を開催、別掲の一覧のとおり承認可決されました。

#### 第3号議案 副理事長の理事長職務代行順位の件

職務代行順位について、理事長より、第1位・田島副理事長、第2位・平澤副理事長、第3位・北條副理事長、第4位・片野副理事長、第5位・吉澤副理事長としたいとの発表があり、全員異議なく了承されました。

#### 第4号議案 相談役委嘱の件

相談役として11名の先生を理事長が委嘱することが承認されました。

#### 第5号議案 組合加入承認の件

次の個人加入2名、新規賛助会員加入の先生3名が承認されました。なお、組員数は個人組員1,289名、その出資金額12,581万円、法人組員26社、その出資金額260万円となりました。また、賛助会員は86名となりました。

(申込順・敬称略)

#### （個人組員）

・溝上 太郎 ・奥谷 昌雄

#### （新規入会賛助会員）

・花山 和士 ・庄谷 隆一 ・廣井 増生

以上、第1号議案から第5号議案全議案が承認可決されました。

#### ＝編集後記＝

凶らずも編集長に昇格してしまいました。(涙)  
 私なりに「きばってやったはりますやん」といわれるよう努めますので、どうか倍旧のご最厚を…。  
 ところで、今号では理事・監事全員の顔写真を一挙掲載しましたが、お役に立ったでしょうか？ (有田)

# 全国税理士共栄会だより No.350 (2005年6月号)

## なりませんか、税理士VIP代理店

キャンペーン期間 **ただ今、Zi** キャンペーン実施中!  
平成17年1月~12月



**事務所の収入源、確実に拡大**

全税共では、税理士事務所の収入源拡大と関与先の暮らしと事業を応援するために、ただ今、税理士事務所とのVIP代理店推進キャンペーン（Ziキャンペーン）を推進しています。

なりませんが、税理士VIP代理店!

代理店の仕事

- ◆VIP大型総合保障制度と全税共年金の普及及び契約の保全
- ◆生命保険設計書の作成及び提案
- ◆申込書類の記入と手続
- ※これらの仕事を通じて、提携生命保険会社から所定の代理店手数料が支払われます。

代理店になるための手続

税理士VIP代理店になるためには所定の資格が必要で、詳細は下記の提携保険会社にお問い合わせください。

お申込み・お問合せ先 朝日生命・第一生命・日本生命・明治安田生命・住友生命・富国生命・AIGエジソン生命  
アリコジャパン・アクサ生命・損保ジャパンひまわり生命・マスマチュアル生命・オリックス生命

## ホールインワン100万円保険

年間12,000円で大きな補償

保険料は団体割引  
30%  
適用

補償の内容	
ホールインワン費用	100万円
賠償責任	1億円
身体傷害	1,000万円
ゴルフ用品損害	32万円



引保険会社/提携保険ジャパン/お問い合わせ先/全税共会/エズ/03(5740)8384/担当/桑野

全税共の事業はホームページでご案内しています。http://www.zenzeikyo.com/

# 全国税理士共栄会だより No.352 (2005年8月号)

## 暑中お見舞い 申しあげます。

平素は本共栄会の事業推進にあたたかいご理解とご協力を賜り、心からお礼申しあげます。

おかげ様で本共栄会は昨年、皆様のご協力により、順調にその歴史を積み重ね、創立30周年の記念すべき年を迎えることが出来ました。皆様のご協力に対し、重ねてお礼申しあげます。

さて、皆さまご承知のとおり、VIP大型総合保障制度と全税共年金の普及を通じて税理士業界と関与先の繁栄に貢献してきた全国統一キャンペーンは、今年で20回目を迎え、まもなくスタートいたします。幸い、景気の動向も最近に至ってやや上向きになりつつあり、両制度の普及には絶好のチャンスと思われまふ。税理士業界と関与先の未来のために、さらなるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

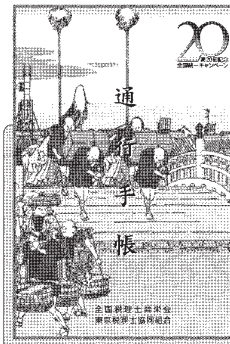


平成17年盛夏

全国税理士共栄会

会長 久原 久

他役員一同

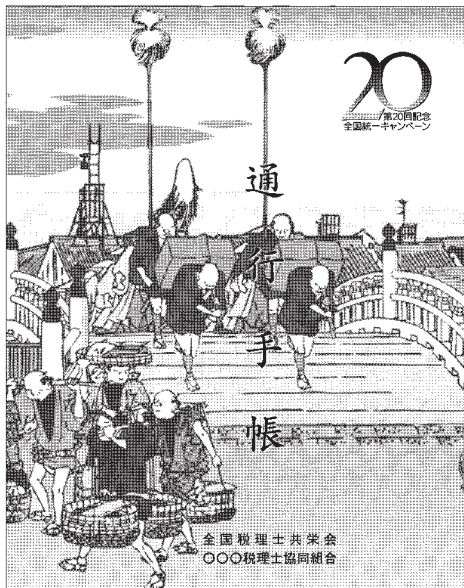


## 今年もあたたかくお迎えください 第20回記念全国統一キャンペーン、まもなくスタート

本共栄会では間もなく始まる「第20回記念全国統一キャンペーン」を成功させるため、昨年のキャンペーンで優秀な成績をあげ、税理士業界と関与先の発展に貢献した営業職員に「税理士事務所訪問用の『通行手帳』」を作成配布しました。同手帳を持参した営業職員には昨年同様、あたたかいご支援をお願い申し上げます。

全税共の事業はホームページでご案内しています。http://www.zenzeikyo.com/

# 全国税理士共栄会だより No.351 (2005年7月号)



第20回記念全国統一キャンペーン推進ツール  
「通行手帳」を作成しました!

昨年のキャンペーンで優秀な成績をあげた営業職員に、これを持って税理士事務所を訪問します。

## 今年も提携保険会社をあたたかくお迎えください

本共栄会では間もなく始まる「第20回記念全国統一キャンペーン」を成功させるため、昨年に続いて、提携保険会社の営業職員が税理士事務所を訪問する際のツールとして「通行手帳」を作成しました。これは昨年のキャンペーンで優秀な成績をあげ、税理士業界と関与先の発展に貢献した営業職員だけに特別に配布するものです。

各位におかれましては、同手帳を持参した営業職員を昨年同様、あたたかくお迎えくださいますようお願い申し上げます。

2005年7月 全国税理士共栄会

全税共の事業はホームページでご案内しています。http://www.zenzeikyo.com/

# 全国税理士共栄会だより No.353 (2005年9月号)

## 第20回記念 全国統一キャンペーン、スタート!

キャンペーン期間/平成17年9月~11月



提携保険会社の営業職員をあたたかくお迎えください。

本共栄会ではこのキャンペーンを成功させるため、提携生命保険会社の営業職員が税理士事務所を訪問する際のツールとして、左掲の通行手帳を作成しました。

この手帳は、昨年のキャンペーンで優秀な成績をあげ、税理士業界と関与先の繁栄に貢献した営業職員だけに特別に配布されるものです。

同手帳を持参した営業職員が事務所を訪問した際には、昨年同様、あたたかくお迎えください。

▲この手帳を持参した営業職員は税理士業界と関与先の繁栄に貢献している方々です。昨年に引き続き、力強い応援をお願いいたします。

※「通行手帳」は各税共ごとに作成しました。

### (キャンペーン参加生命保険会社)

- 朝日生命 ●第一生命 ●日本生命 ●明治安田生命 ●住友生命 ●富国生命 ●AIGエジソン生命
- アリコジャパン ●アクサ生命 ●AIGスター生命 ●マスマチュアル生命 ●ピーシーエー生命
- オリックス生命 ●損保ジャパンひまわり生命

全税共の事業はホームページでご案内しています。http://www.zenzeikyo.com/

伊集院静という小説家の作品を読み続けていると、自然に幾つかのキーワードに心地良く縛られていることに気付く。

〈酒〉 〈ギャンブル〉  
 〈女性〉 〈鎌倉〉 〈野球〉  
 そして 〈京都〉。

私はお酒が好き。ギャンブルはしないが、ギャンブルにはまっている人はおもしろい。女性を好きな男性の心情は理解できるし興味がある。鎌倉は好きな町のひとつ。そして今まで封印してきた事実、今の体型からは想像できないと思うが、私は小学校時代野球少女だった。

だから私の場合、伊集院作品を読み出すと知らず知らずのうちにこれらのキーワードが生み出すダンディズムという世界に入っていく。そしてその作品の舞台が生まれ育った京都であれば、意識の外側のみならず心の内側までもその世界に覆われる。(私の外見はオバチャンだけど気持ちはオジチャンかも…でもダンディなオジチャンよ)

例えば、直木賞受賞作品の『受け月』の中の一編「切子皿」。作品を読んでいくと、幼い頃に母と主人公を捨てた父親の姿が明らかになる。若いころ都市野球のスター選手だった父親。体力が衰えその結果、東京の家族を捨て、今は京都で道路工事の交通整理の職に就いている。

息子(主人公)は父親と岡崎公園の喫茶店「伊達」で再会する。窓からは公園で野球の練習をしている子供たち。昔は乱暴者だった父親。しかし息子は今の父親の後ろ姿にそれを感じることはできない。衰えたのか？丸くなったのか？

二人は祇園の料理屋のカウンターに席を移す。横顔を見れば虚勢を張っているのがわかる。言葉の端々に感じる〈京都〉。カウンターの上、切子皿に盛られた鱧、皿の鮮やかな色彩。父親のダンディズムの象徴であるこの料理屋さんの描写に私は胸がキュンとなる。

四条の橋の上、言葉少なく別れる二人。今まで父親の生き方を否定してきた息子。しかし父親の人生も悪くないと思い始める。息子の変化する心境が、爪痕のように私の心に深く刻まれる。

自分の愛するものを手に入れていく人生と、失っていく人生。欲するままに生きる無頼な男のダンディズムと、予定調和の中で得る小市民的幸福。その目目で



感じる流れ行く時間への喪失感。それこそが伊集院作品の魅力だと思う。

そしてその魅力をさらに倍加させる京都という舞台設定。時間への喪失感がいかに儚いものか。京都の歴史の「重さ」「深さ」の前では立ち向かう術もない。

花見小路、三年(産寧)坂、上七軒、先斗町…。哀しい男がダンディズムという鎧で闘いを挑む舞台としてこれ以上の場所はないのだが…。

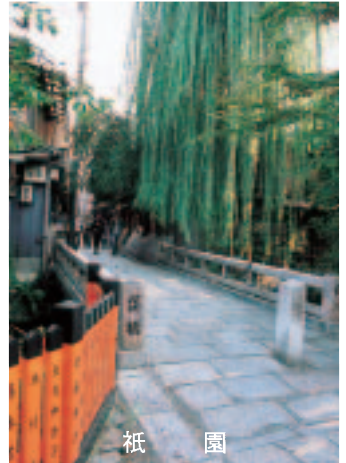
闘いに敗れた男たちが去った後の京都には何が残っているのか？その答えを見つけるために、(もし私が本当のオジチャンなら)今宵も祇園の格子戸をくぐるだろう。

この作品が書かれた少し前だと思うが、彼自身も十数年ぶりにお嬢さんに会っている。『水のうつわ』というエッセイ集に「再会」と題されて載っているのだが、息子と娘の違いや年齢等、状況も背景も違うが、「切子皿」にはその時の彼の心情が映し出されていると思うと切なくなる。

80年代後半の数年間、哲学の道のそばに(京都の女性と)住んでいた彼のエッセイには、京都が頻りに登場する。知恩院の境内で見かける修学旅行生たち。淀の競馬場で討ち死にした翌日の銀閣寺。哲学の道で手を繋ぎながら散歩するフランス人男性カップル。生八ッ橋を強引に勧める土産物屋の店員。舞妓の口紅のように赤い侘助の花。大人の立ち居振る舞いができる騎手の武豊と飲む祇園のスナック。河原町のマドンナ。

これらは一見なんの脈絡もない状況説明の羅列だ。しかし一度伊集院作品の文体に嵌め込まれると、ダンディズムな言葉へと変化し、一編づつが一つの短編小説のような深い味わいを醸し出す。

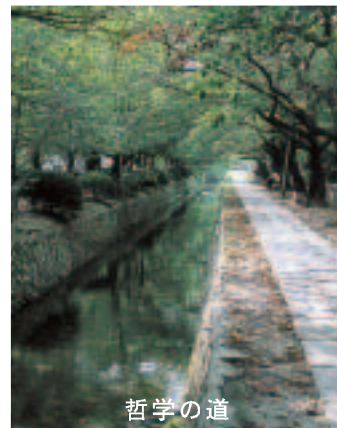
伊集院作品は、小説でもエッセイでも、これからの秋の夜長に、好みのお酒を飲みながら一人で読むのに最高だと思う。私の心に芽生えたちっぽけなダンディズムを肴にして、さて今宵は何を飲もうかな。



祇園



岡崎公園野球場



哲学の道